

経済学部 東洋大学後援会資料

経済学部の皆様へ

経済学部概要と教育目標

- ▶ 経済学部は、文学部に次いで二番目に古い歴史を持つ伝統ある学部ですが、常にその時代の先端を見つめ「経済学のいま」を深く追究する先見性が豊かな学部でもあります。過去の長い伝統に基づく経済学部の蓄積を基盤に据えて、現代の経済・社会が抱える幅広い最新の問題にチャレンジしていきたいと考えています。
- ▶ 経済学部が教育目標で描く学生像は、「経済の理論と実証を土台にして、日本あるいは世界の経済・社会における多様な問題に取り組むことができる、幅広い知識と的確な判断力を備えた、自立性のある人材」の育成ということです。経済学部の教育の目的は、「学生本位の教育（学生の目線にあった、学生のニーズに応えるきめ細かい教育）によって、学生の潜在的な能力を引き出し、教育目標に適う学生像を具現化すること」にあります。

経済学部のカリキュラムの特徴

経済学部におけるカリキュラムでは、

- ①少人数・ゼミ教育の徹底
- ②学習支援のための教育プログラム
- ③習熟度別教育

を柱としており、学生の目線にあった、学生のニーズに応える
きめ細かい教育を図っています。

経済学部のカリキュラムの特徴

①少人数・ゼミ教育の徹底

1年生全員が少人数のゼミナールを履修し、大学教育に慣れると共に、レポート・論文の書き方・発表の技法などの基礎を学んでいます。

2～4年生になると、多数の専門分野の少人数ゼミナールから自分の勉強したいテーマに合わせてゼミナールを選択し、最終的に卒業論文やゼミ論文にまとめる応用力を養っています。

経済学部のカリキュラムの特徴

②学習支援のための教育プログラム

経済学入門および経済理論（ミクロ経済学・マクロ経済学）の講義に対応した少人数の演習科目を設置しており、演習の実践を通して経済学の基礎理論の習得を目指します。授業では毎回小テストを実施し理解度を確認するとともに、教育補助員（SA・TA）を配置し、きめ細かい指導を行っている点に特徴があります。

また、特に重要と思われる講義内容をいつでもどこでも繰り返し学べるようe-Learningによる学習システムも整えています。

経済学部のカリキュラムの特徴

③習熟度別教育

英語の授業は、個別にレベルアップができるようレベル別にクラス分けをしています。

このほか、経済数学、経済学入門、コンピュータ・リテラシーといった基礎科目でも学生の目線にあった習熟度教育を実施しています。

経済学部のカリキュラムの特徴

- ▶ 専門教育科目は、入門講義に始まって1年次、2年次と少しずつ導入されますが、本格的には3年次と4年次において、多様な専門選択科目の中から自分の選択したテーマに合わせて選ぶことができるようになっていきます。専門分野の少人数ゼミナールにおける活動と組み合わせることで自分のニーズにあった学びの世界を広げることができます。
- ▶ また、総合大学としての東洋大学の強みを生かす基盤教育科目の修得によって自分の知識ベースをさらに広げることができます。

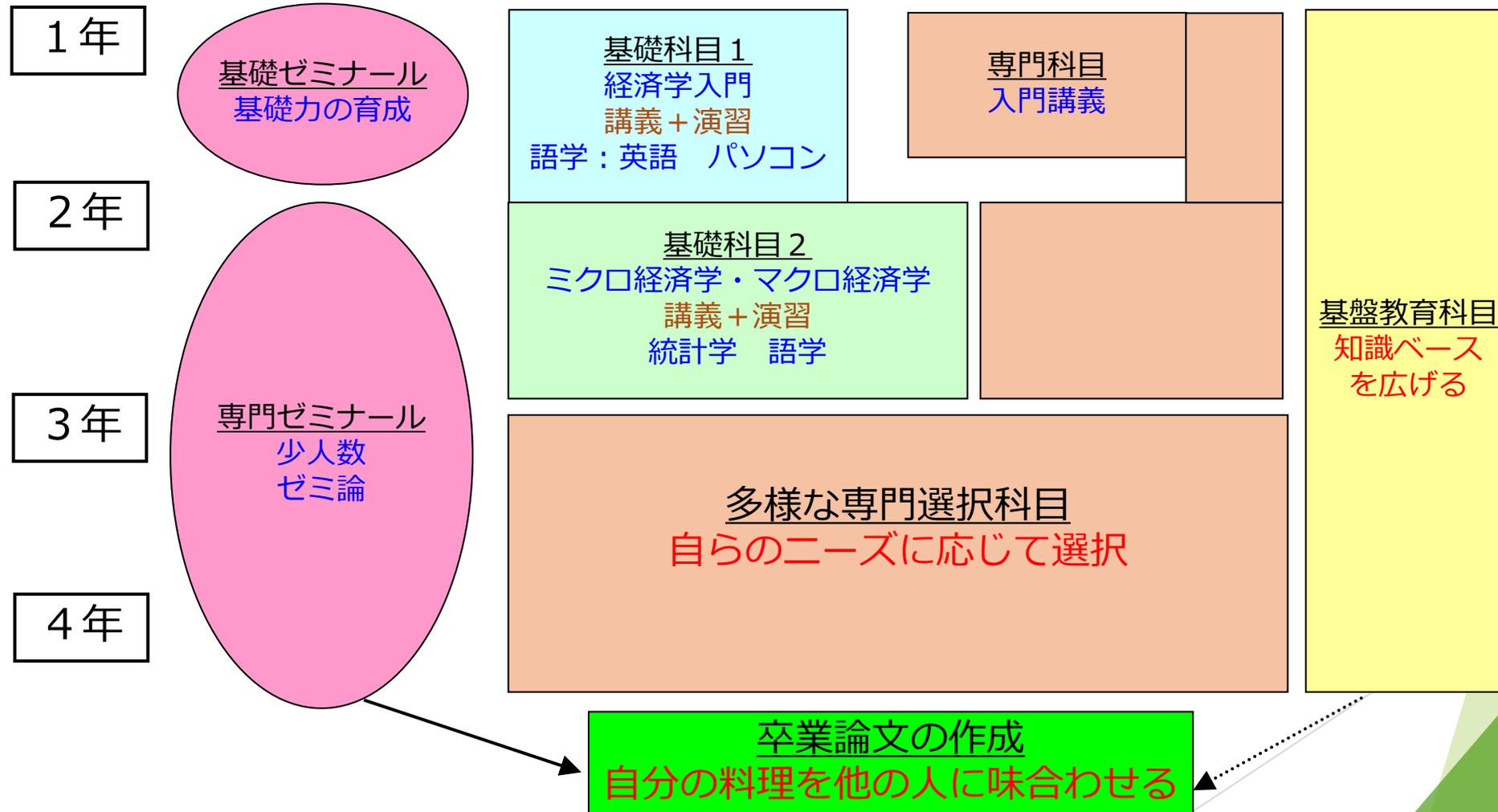
経済学部のカリキュラムの特徴

学生のみなさんが自らの手で問題を発見し解決策を提案できる力を養えるように、どの学科も少人数のゼミナール教育に力を注いでいます。特に、ゼミ論文や卒業論文の作成を通じて、学生が自分の作品を創造し説得力あるサービスを他に提供する機会と経験を持つことを重視しています。最先端で活躍する幅広い分野の教員スタッフが配置されていますので、学生のみなさんは自分の関心と興味に適合した専門分野の学習を選択することができます。

学生のみなさんは小学校から高校までいろいろなことを学んできましたが、必ずしも十分にできなかったことは何でしょうか。それは自分の料理を作って周りの人に食べてもらうということです。これまでは机に座って先生の料理をおいしく食べてきたでしょう。しかし、実社会に出て一番求められる力は、自分で「もの」を作り出して人にサービスする力です。大学の4年間で是非その経験をしてもらいたいと思います。

経済学部のカリキュラムの特徴

～経済学部におけるカリキュラムの構造～



4年間で卒業するためにご注意頂きたいこと

▶ 卒業要件に注意してください。

※卒業までに卒業要件単位124単位の取得が必要です。

この他、4年次に科目の履修修得を卒業要件としている学科があります。

各学科の詳細は、次ページ以降を確認してください。

▶ 各学期の修得単位は、18単位以上を目安としてください。

※4年間で卒業には、単位取得の積み重ねが必要です。

各学期に履修できる単位数の上限は、24単位です。

▶ 大学からのお知らせを見過ごさないよう、注意喚起をお願いいたします。

※大学からのお知らせは、ホームページ・学内システム・

東洋大学公式アプリを通じて学生向けに発信しています。

大学からの情報を見過ごさないための注意喚起を

父母の皆様にもご協力いただければ幸いです。

第1部経済学科卒業要件 (2016～2020年度入学生)

区 分		最低必要単位数	
専門教育科目	必修科目	20	
	選択科目A	1・2年次配当科目 キャリア形成支援科目A	54
		3・4年次配当科目	
選択科目B	キャリア形成支援科目B 国際経済学科 総合政策学科		
基盤教育科目	選択科目	哲学・思想	2
		学問の基礎 国際人の形成 キャリア・市民形成 総合・学際 留学支援科目(英語特別教育科目) 他学部開放科目	12
	語学系科目	8 ※以下の単位数を含む	
		必修科目	1年次 「英語Ⅰ・英語Ⅱ」4単位必修
2年次 「英語Ⅲ・英語Ⅳ」4単位必修			
	選択科目		
卒業必要単位数合計		124	

【注意】

表の要件と併せて、4年生の履修で以下の条件を満たす必要があります。

「4年次最初のセメスタおよび最終セメスタで1科目以上履修し、かつ4年次で専門教育科目を2科目以上修得すること。」

第1部経済学科卒業要件 (2021~2023年度入学生)

区 分			最低必要単位数	
専門教育科目	必修科目		20	
	選択科目A	1・2年次配当科目	36	54
		キャリア形成支援科目A		
		3・4年次配当科目		
選択科目B	キャリア形成支援科目B 国際経済学科 総合政策学科			
基盤教育科目	哲学・思想		2	
	学問の基礎	人文科学 社会科学 自然科学		
	国際人の形成	世界の伝統と文化 グローバル社会の実際		
		「語学」必修科目	8	
		「語学」選択科目		
	キャリア・市民形成			
	健康・スポーツ科学			
	総合・学際			
他学部開放科目				
卒業必要単位数合計			124	

【注意】

表の要件と併せて、4年生の履修で以下の条件を満たす必要があります。

「4年次最初のセメスタおよび最終セメスタで1科目以上履修し、かつ4年次で専門教育科目を2科目以上修得すること。」

第1部国際経済学科卒業要件 (2016~2020年度入学生)

区 分		最低必要単位数		
専門教育 科目	必修科目	12		
	選択科目A	選択必修科目	12	
		キャリア形成支援科目A		
選択科目B	キャリア形成支援科目B 経済学科 総合政策学科			
基盤教育 科目	選択科目	哲学・思想	2	
		学問の基礎		
		国際人の形成		
		キャリア・市民形成		
		総合・学際	12	
	語学系科目	必修科目	8 ※以下の単位数を含む	
			1年次「英語Ⅰ・英語Ⅱ」4単位	
			2年次「英語Ⅲ」2単位	
		3年次「英語Ⅳ」2単位		
		選択必修科目	6 ※以下の単位数を含む	
1年次「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「日本語(留学生のみ)」Ⅰ・Ⅱの4ヶ国語から1ヶ国語4単位選択必修	14			
	2年次「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「日本語(留学生のみ)」Ⅲの4ヶ国語から1ヶ国語2単位選択必修			
	留学支援・キャリア形成支援科目			
	選択科目			
卒業必要単位数合計		124		

【注意】

表の要件と併せて、4年生の履修で以下の条件を満たす必要があります。

「第7セメスタにて2単位以上履修し、かつ第8セメスタ以降において専門選択科目A、専門必修科目または語学系科目から2科目以上を修得すること。」

第1部国際経済学科卒業要件 (2021~2023年度入学生)

区 分		最低必要単位数			
専門教育科目	選択科目 A	選択必修科目	20	60	76
		キャリア形成支援科目 A			
	選択科目 B	キャリア形成支援科目 B 経済学科 総合政策学科			
基盤教育科目	哲学・思想		2		26
	学問の基礎	人文科学 社会科学 自然科学			
		世界の伝統と文化 グローバル社会の実際			
	国際人の形成	「語学」必修科目	8		
		「語学」選択必修科目	6 ※以下の単位数を含む		
			1 年次	「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「日本語(留学生のみ)」I・IIの4ヶ国語から1ヶ国語4単位選択必修	
		2 年次	「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「日本語(留学生のみ)」IIIの4ヶ国語から1ヶ国語2単位選択必修		
	「語学」選択科目				
	キャリア・市民形成				
	健康・スポーツ科学				
総合・学際					
他学部開放科目					
卒業必要単位数合計		124			

【注意】

表の要件と併せて、4年生の履修で以下の条件を満たす必要があります。

「第7セメスタにて2単位以上履修し、かつ第8セメスタ以降において専門選択科目 A、専門必修科目または語学系科目から2科目以上を修得すること。」

第1部総合政策学科卒業要件（2016～2020年度入学生）

区 分		最低必要単位数		
専門教育 科目	必修科目	36		
	選択科目A	選択必修科目	6	
		キャリア形成支援科目A	38	
	選択科目B	キャリア形成支援科目B		
		経済学科 国際経済学科		
基盤教育 科目	選択科目	哲学・思想	2	
		学問の基礎		
		国際人の形成		
		キャリア・市民形成		
		総合・学際		
		留学支援科目(英語特別教育科目) 他学部開放科目		
	語学系科目	必修科目	8 ※以下の単位数を含む	
			1年次 「英語Ⅰ・英語Ⅱ」 4単位	
			2年次 「英語Ⅲ・英語Ⅳ」 4単位	
		選択科目		
卒業必要単位数合計		124		

※総合政策学科は、「4年次の履修要件」はありません。

第1部総合政策学科卒業要件（2021～2023年度入学生）

区 分		最低必要単位数	
専門教育科目	必修科目	36	
	選択科目 A	選択必修科目	6
		キャリア形成支援科目 A	38
	選択科目 B	キャリア形成支援科目 B 経済学科 国際経済学科	
84			
基盤教育科目	哲学・思想	2	
	学問の基礎	人文科学 社会科学 自然科学	
	国際人の形成	世界の伝統と文化 グローバル社会の実際	
		「語学」必修科目	8
		「語学」選択科目	
	キャリア・市民形成		
	健康・スポーツ科学		
	総合・学際		
	他学部開放科目		
卒業必要単位数合計	124		
16			

※総合政策学科は、「4年次の履修要件」はありません。

第2部経済学科卒業要件（2016～2020年度入学生）

区 分		最低必要単位数	
専門教育 科目	必修科目	8	
	選択科目A	10	46
	選択科目B		
基盤教育 科目	選択科目	2	
	語学系科目		
	卒業必要単位数合計	124	

【注意】

表の要件と併せて、4年生の履修で以下の条件を満たす必要があります。

「4年次最初のセメスタおよび最終セメスタで1科目以上履修し、かつ4年次で専門教育科目を2科目以上修得すること。」

第2部経済学科卒業要件（2021～2023年度入学生）

区 分			最低必要単位数	
専門教育科目	必修科目		8	
	選択科目 A	選択必修科目	10	46
	選択科目 B			
基盤教育科目	哲学・思想		2	
	学問の基礎	人文科学 社会科学 自然科学		
	国際人の形成	世界の伝統と文化 グローバル社会の実際 語学		
	キャリア・市民形成			
	健康・スポーツ科学			
	総合・学際			
	他学部開放科目			
卒業必要単位数合計		124		

【注意】

表の要件と併せて、4年生の履修で以下の条件を満たす必要があります。

「4年次最初のセメスタおよび最終セメスタで1科目以上履修し、かつ4年次で専門教育科目を2科目以上修得すること。」

東洋大学からののお知らせは、 以下のツールで学生向けに発信いたします。

- ▶ 大学ホームページ

<https://www.toyo.ac.jp/>

- ▶ ToyoNet-G（学生のみ利用できます。）

履修登録の手続き・成績発表の確認等を行う学生が利用する学内システムです。

- ▶ ToyoNet-ACE（学生のみ利用できます。）

授業資料のダウンロード・レポート提出等の授業に関して、学生が利用する学内システムです。

- ▶ 東洋大学公式アプリ（学生のみ利用できます。）

大学からの各種お知らせを確認することができる、学生が利用するアプリケーションです。